

# この夏、一人ひとりが節電を

道民・企業のみなさまへ

今夏の電力需給は、全国的に大変に厳しい状況が見込まれており、本道においても、猛暑だった一昨年に比べて7%以上の節電が要請されています。

万が一、需給ひっ迫による突然の停電や計画停電があった場合には、道民の皆様の暮らしや産業活動に大きな影響をもたらしかねません。とりわけ、病院や福祉施設、在宅で療養されている方々への影響を考えると、私たちは、何としても、これを回避していかなければなりません。

そのためには、電力不足の解消に向けた第一義的な責任を担う国や北海道電力にしっかりとその役割を果たしていただくことが何よりも重要ですが、道民の皆様お一人おひとりに、ご家庭や職場において、改めて電気の使い方を見直していただき、一丸となって節電の取組を進めていくことが必要です。

道も節電の集中対策に取り組めます。医療機関や社会福祉施設、在宅療養されている方々への対応、産業への影響緩和などに全力をあげてまいります。

道民や企業の皆様には、これまでも省エネ・節電にご協力をいただいていたところであり、今回求められている節電目標が決してやさしいものでないことは、私も十分理解しています。しかし、たとえ一つひとつの取組は小さくとも、その積み重ねが私たちの北海道を支える大きな力となります。皆様には、どうか体調を崩されないようご留意いただきながら、できる限りの節電に取り組んでいただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

北海道知事 高橋 はるみ

